

すごろくを用いた時間と時刻の指導

県立小出特別支援学校 小学部 小林哲士 横山英美

〈児童の実態〉



9時！

30分後に
始まるよ



○時計を読むことができる

△「○分後」が分からない

〈目指す姿〉

「○分後」・「○時間後」の
時刻が分かる！



9時30分
に次の授業！

見通しをもって
行動できる

〈手立て〉

- 時間の流れの認識が難しい
- ゲームに興味関心

すごろくを使う！

工夫

※授業づくりのポイント

学習指導要領

ねらい

系統性

評価

小学校の教育課程に
準じた指導

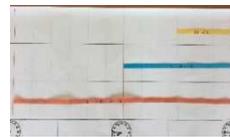
- ・ 個人の実態に合わせる
顔写真が付いた
自分専用の教具の使用



- ・ ICT機器の活用
すごろくの手順を
動画で説明



- ・ 「時間ものさし」
時間の経過を
視覚的に確認



- ・ 1日の流れを示した絵カード
時刻と活動の結び付け



①さいころを振る



②出た目の時間の分
だけ時計を進める



③出た時刻のマス
にコマを動かす



④「時間ものさし」
で確認する

⑤正解で花丸！

〈成果と課題〉

- すごろくを用いることで、楽しく繰り返し取り組め、時間の量感を育てることができた。
- 模型を用いることで1時間後や30分後の見通しをもてるようになってきている。
- 学校生活において、活動と時刻を結びつけることができるようになってきている。
- 今後は、時計を見て活動の見通しがもてるよう、日常生活での活用を目指す。